

●野幌森林公園の利用に関する注意事項

野幌森林公園においては、自然散策等の趣旨とは異なるマラソン等のイベントの開催については自然環境や生態系への影響、他の公園利用者との接触及び静穏の阻害等、公園の安全で快適な利用を妨げるおそれがあることから、ご遠慮いただいております。

公園を利用する際は、遊歩道から外れて草花を踏まないよう注意を払い、散策や自然観察のため訪れる他の公園利用者の阻害にならないよう配慮をお願いします。

野幌森林公園記念施設地区（塔前広場、博物館、開拓の村など）ではドローンの飛行を規制しています。駐車場などの指定の場所以外への車両の乗り入れや犬の連れ込みも禁止されています。

犬の散歩については、歩道、駐車場及び路側帯等の一部の指定された区域においては可能です。

自転車の利用については、歩行者に危険を及ぼさないよう減速し、注意して走行してください。

その他、公共の安全、衛生、風紀を害する行為は「北海道野幌森林公園記念施設地区管理規則」で禁止されています。

お願い

野幌森林公園全域は、道の鳥獣保護区に指定されています。野幌森林公園内では、鳥類の繁殖に配慮し、繁殖期の春先から6月中旬頃までの間、一部の区間において遊歩道の通行自粛をお願いすることがあります。

繁殖期の鳥類は、人が接近し密集することによって繁殖を放棄してしまうことがあります。野生生物の保護及び自然環境の保全のため、ご理解、ご協力をお願いします。

注 意

近年、鳥類の写真を撮る人が多く訪れており、密集や長時間場所を占有する行為による野生生物への影響の懸念に加え、公園利用者間のトラブルも散見されていますので、お互いマナーを守って利用されるよう配慮をお願いします。

なお、野生動物の生態に影響を及ぼす行為（野生動物に餌を与えること、著しく接近し、又はつきまとうこと）は、北海道立自然公園条例の罰則適用の対象となりますので留意してください。

周 知

野幌森林公園内の瑞穂連絡線でオオスズメバチを発見し、駆除しました。（2020年9月）
自然公園内ではスズメバチ等が発生することがありますので注意してください。

*道内で高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認されています。

死んだ野生の鳥などの野生動物を見つけても素手で触らないでください。